

海洋観測結果速報 (周防灘定線調査)

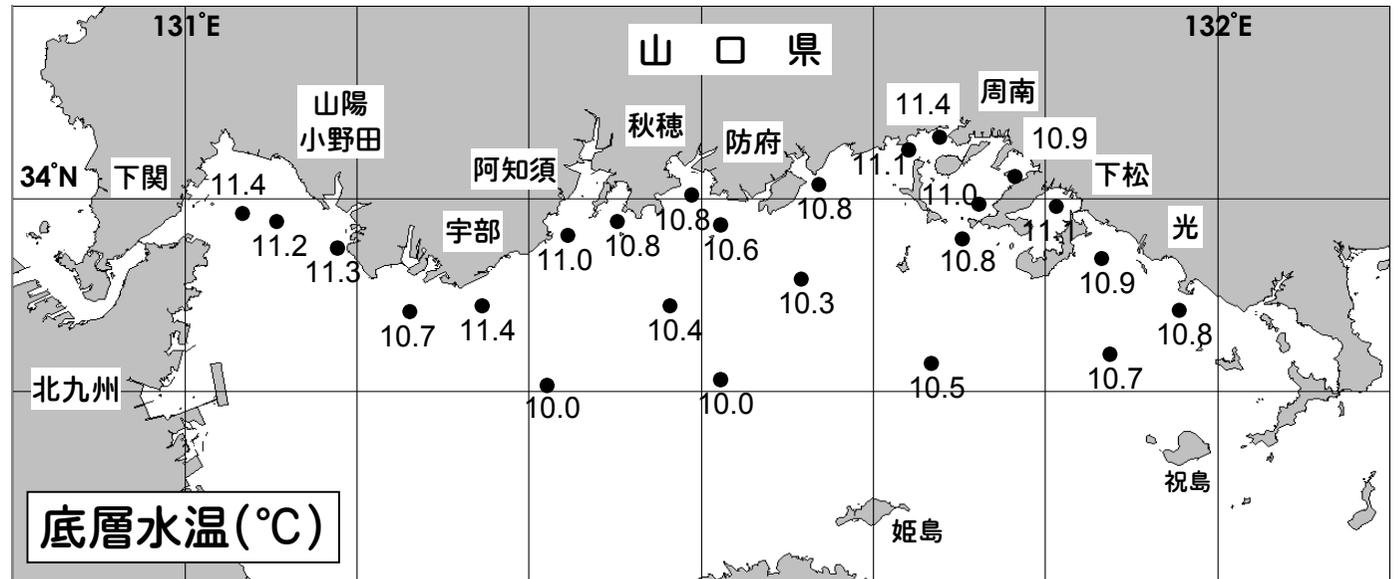
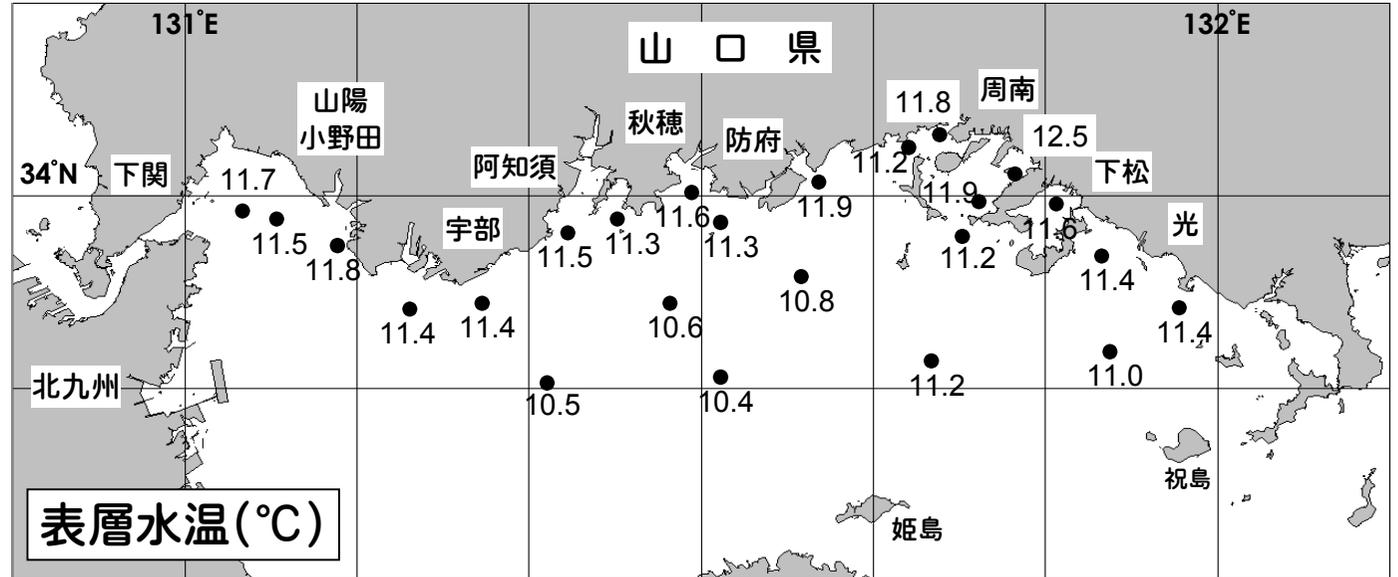
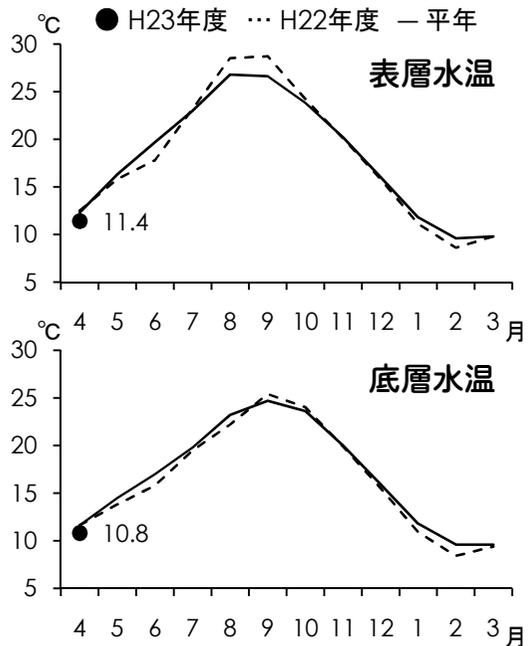
平成23年 4月 5・6日 調査

山口県水産研究センター 内海研究部
TEL:083-984-2116 FAX:083-984-2209

1. 水温

全調査点の平均値

	表層	底層
観測値	11.4 °C	10.8 °C
平年差	-0.9 °C	-0.8 °C
前年差	-1.1 °C	-0.8 °C



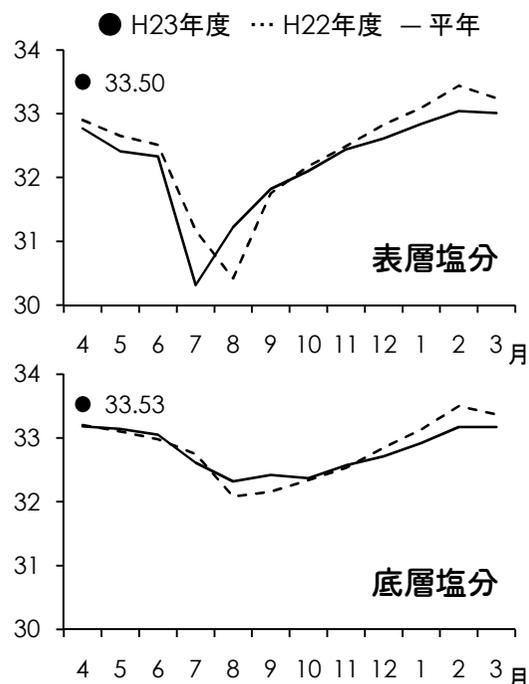
各調査点における水温は、表層では10.4~12.5°C（平年差-1.4~-0.3°C）、底層では10.0~11.4°C（平年差-1.3~-0.4°C）であり、平年に比べて、表層では「かなり低め」~「低め基調の平年並み」、底層では「かなり低め」~「低め基調の平年並み」でした。

2. 塩分

全調査点の平均値

	表層	底層
観測値	33.50	33.53
平年差	+0.73	+0.35
前年差	+0.60	+0.33

各調査点における塩分は、表層では33.12～33.87、底層では33.13～33.88であり、平年に比べて、表層では「高め基調の平年並み」～「かなり高め」、底層では「高め基調の平年並み」～「やや高め」でした。

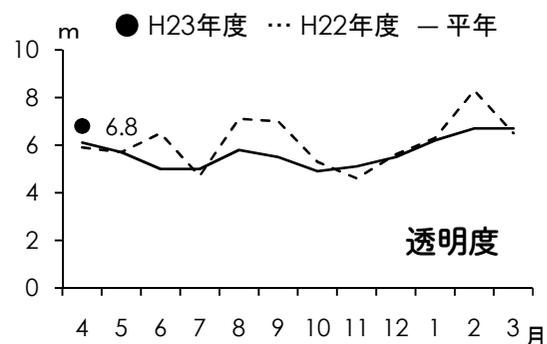


3. 透明度

全調査点の平均値

	—
観測値	6.8 m
平年差	+0.7 m
前年差	+0.9 m

各調査点における透明度は、2.0～15.0mであり、平年に比べて「やや低め」～「かなり高め」でした。



4. 赤潮・クラゲ等の情報

(1)赤潮

赤潮の発生は確認されませんでした。ノクチルカ(夜光虫)が増加しています。(日本海側ではノクチルカによって魚介類がへい死する被害が発生しています。)

(2)クラゲ

アカクラゲ(傘径約20cmのものが主体)が、全域で非常に多くなっています。ミズクラゲも徳山湾内で確認されました。

(3)その他の情報

山陽小野田市以西の沿岸域では、濁りが広範囲に発生し、透明度が2.0～2.5mまで低下しています。

観測は、山口県公害・漁業調査船「せと(30トン)」により実施しました。



5. お知らせ

- ◎ 平年値における「平年」は、1981年(S56年)から2010年(H22年)までの30年間です。
- ◎ 「底層」は海底から1m上の層です。
- ◎ 次回の観測は4月下旬の予定です。天候などによって変更になる場合があります。
- ◎ 観測結果は、山口県のWEBサイト「海鳴りネットワーク」にも掲載しています。
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/gyosei/suisan-s/uminari/2/index.htm> (パソコン用)
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/gyosei/suisan-s/uminari/2/pt/index.htm> (携帯電話用)